



CREATE HOPE  
in the WORLD

RI テーマ  
世界に希望を  
生み出そう

2023~2024

国際ロータリー第 2730 地区

# 週報 佐土原ロータリークラブ

会長： 梶田 直樹 副会長： 小牧 義隆 RI2730 地区ガバナー 池ノ上 克  
 幹事： 福島 城史 会計： 内村 壮祐 中部グループガバナー補佐 長嶺 貴臣  
 事務局： 押川 有里 会報委員： RI 会長テーマ 世界に希望を生み出そう  
 例会場： コンベンションセンター 2730 地区スローガン 「平和を求め、希望あふれる、  
 明るいロータリーライフを進めよう」  
 例会場住所： 宮崎市大字塩路浜山 例会場 TEL : 0985-21-1133 ・ FAX 0985-21-1144  
 事務局住所： 宮崎市神宮東 2 丁目 6-26 TEL 0985-72-7600 FAX 0985-72-7600

第 1657 回例会 令和 5 年 12 月 6 日(水)

今日のプログラム 早朝例会 (駅前)

1. 点 鐘
2. ロータリーソング 『我らの生業』
3. 4 つのテスト
4. 会長の時間 梶田直樹 君
4. 幹事報告 福島城史 君
5. 出席報告 出席委員会
6. 委員会報告 ハッピーBOX披露
7. セレモニー
8. 会員卓話
9. SAA 次週例会案内

第 1656 回例会記録 令和 5 年 11 月 22 日 (水)

■会長の時間 夜間例会のです。出席者 12 名で大変盛り上がりました。





す。

委員会資料には SAA の任務として、「秩序正しく、品位あり、しかも能率的なロータリークラブの会合を維持することに努力し、クラブの訪問者及び来賓に良い印象を与えるようにすること。SAA はロータリー・クラブの品位及び威信を落とすようないかなる出来事も、

これを防止するように、常に気を配っていなければなりません。」と書いてあります。

楽しい例会ということによく言われていますが、本当に例会を温かく楽しく盛り上げることは、実際にはなかなかむつかしいことです。例会を楽しくする上で、SAA はもっと活躍する余地があると思うのですが、日本人はそういう集会の演出ということがはなはだ不得手です。

従って、どのようなクラブに行っても、SAA は極めて事務的な取り仕切りしかやっていないようです、これがまた日本のクラブの例会を堅苦しくしているのではないかと思います。元来 *Sergeant-At-Arms* などといういかめしい名前をロータリーに持ち込んだのが一種のユーモアですから、SAA は大いにユーモア振りを発揮したらいいのです。

ついでのことには無味乾燥なあのタスキも、ひと工夫して袈裟形に直すとか、外人にもハッピー・コートで通じるハッピーを着せるとか、思い切ったことをやってみるクラブが現れないかと思っています。

文責 2015・10・25 山脇 忍

## 【 著名なロータリアンの言葉 】

佐藤千寿 PG (江北 RC) 「ようこそロータリーへ」  
より 「SAA について」

ロータリークラブの例会場で、どこでも目に付くのが、SAA と記した赤いタスキを方からかけた数人の人たちです。SAA は *Sergeant-At-Arms* の略ですから「武装した護衛官」です。その起源は、中世英国の封建君主の身边を護るために選ばれた武装士官で、ナイトに準ずる処遇を受けたようです。

この SAA という名が、そのままロータリーに導入されて、会場の設営や秩序維持にあたるための重要な存在となり、官庁や幹事と並んでクラブ役員としての地位をはっきり定款で確立されるようになったので